

登録販売者試験に出題される殺菌消毒成分

1. 傷口の殺菌消毒成分

	細菌	真菌	結核菌	ウイルス	特徴
アクリノール	○ (一部)	×	×	×	黄色色素
オキシドール (過酸化水素)	○ (一部)	×	×	×	・ 活性酸素の酸化作用による殺菌 ・ 作用時間短い ・ 組織浸透性が低い
マーキュロクロム	○ (一部)	×	×	×	・ 有機水銀の一種だが皮膚浸透性が低い ・ ヨードチンキとの使用で殺菌力低下 ※いわゆる「赤チン」。2019年に製造中止になったが2019年現在手引きにはまだ記載あり
陽性界面活性成分 - ベンザルコニウム塩化物 - ベンゼトニウム塩化物 - セチリピリジニウム	○ (一部)	○ (一部)	×	×	石鹼との混合で殺菌消毒作用低下
クロルヘキシジングルコン酸塩	○	○	×	×	
ヨウ素系殺菌消毒成分 - ポピドンヨード - ヨードチンキ	○	○	○	○	・ アルカリ性になると殺菌力低下 ・ ポピドンヨード：PVPで水溶性にしたもの ・ ヨードチンキ：ヨウ素をエタノールに溶解したもの
エタノール	○	○	○	○	人体・器具類に使用
その他 - イソプロピルメチルフェノール - チモール - フェノール - レゾルシン	細菌や真菌類のたんぱく質を変性させる				

2. 公衆衛生に使われる殺菌消毒成分

	細菌	真菌	結核菌	ウイルス	特徴
クロルヘキシジングルコン酸塩	○	○	×	×	人体・器具類に使用
クレゾール石鹼液	○	○	○	×	・ 人体・器具類に使用 ・ 2018年の手引き改訂で「大部分のウイルスに対する殺菌消毒作用はない」に変更となった
エタノール、イソプロパノール	○	○	○	○	・ 人体・器具類に使用 ・ ウイルスに対する不活性効果：イソプロパノール<エタノール
塩素系殺菌消毒成分 - 次亜塩素酸ナトリウム - サラシ粉	○	○	○	○	器具に使用
有機塩素系殺菌消毒成分 - ジクロロイソシアヌル酸Na - トリクロロイソシアヌル酸	○	○	○	○	設備などに使用（プール等の大型施設）